

登場シーン



■国指定重要文化財 会津さざえ堂

劇中、主人公の凧が大きな揺れに襲われタイムスリップした場所。会津若松市の飯盛山にて建立された世界でも珍しい二重螺旋構造で六角三層の「円通三匠堂」。外観がサザエに似ていることから「会津さざえ堂」とも呼ばれており、市内でも有数の観光スポットとなっている。 <http://www.szaedo.jp/>



■あいくー

主人公の凧に手渡された、愛らしいクマの人形が「あいくー」。登場人物の様々な想いを乗せて、凧とともに福島を旅する。会津の伝統工芸品である会津木綿を使いひとつひとつ手仕事で作られている。大熊町のマスコットがモデルで“会津と大熊町は同じ「空」で繋がっている”という思いが込められている。 <http://madams-collection.net/>



■コラッセふくしま

主人公の凧が、會空の庄子ヤウ子さんと出会う場所として登場する福島駅西口複合施設。「こらっせ」は「こちらにお出でください」という意味の福島の方言が由来。県内各地の名産品や伝統工芸品の展示・販売の他、イベントを多数開催。 <https://www.corasse.com/>



■東日本大震災・原子力災害伝承館

劇中、和子の案内で凧と真平が訪れる施設。そこで若手職員の語り部である横山和佳奈さんと出会う。2011年3月11日に発生した東日本大震災と津波に伴う原子力災害を後世に伝えることを目的とした博物館・情報発信施設。震災当日、何があったのか写真と映像、膨大な資料を通して学ぶことができる。語り部による生の声も聞くことができる場所。 <https://www.fipo.or.jp/lore/>

収録風景

